



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.35
令和4年12月5日
文責：校長 酒井 健

◇ ここに来て、これまでにない「感染拡大」が見られます。

12月に入り、大槻小学校でも、「感染拡大」が顕著に見られます。これまでの中で、子どもたちの感染者数は過去最大になってしまいました。どこで、どのような経路で感染したのかが分からないという例もたくさん見られます。現在、一つの学級では、「学級閉鎖」という措置をとっています。ここで、**最大限の配慮、注意をしなければいけない**ことは次の通りです。

これ以上、感染者を出さないために！

学校とご家庭とで共通認識が必要です。

◆ご家庭でしかできないこと

- 1 「毎朝の健康チェック」 毎朝の検温、及び検温表への記入の徹底
- 2 「登校を控える判断」 登校させるか、させないかの判断は保護者の皆様にかかっています。無理に登校させ、感染が拡がることのないように！ここでのお休みは「出席停止」です。

こんな時は
登校を控えて
ください

- 本人の体調がいつもと違う時
- 兄弟、またはご家族で発熱、咳、喉の痛みなどがある時
- ご家族でPCR検査、抗原検査などをした時
- ご家族に陽性者がでた時 など

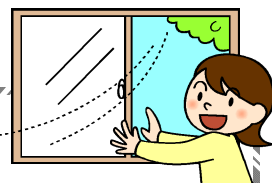


- 3 「ご家庭での感染対策の徹底」 手洗い・うがい アルコール消毒 マスク着用
土日の過ごし方への注意 基本的な生活習慣
(月曜日の感染報告が多いです)



◆学校でしかできないこと

- 1 「毎朝の健康チェック」 登校後の子ども一人一人の健康チェックの徹底
- 2 「手洗い・アルコール消毒の徹底」 適時、手洗い、アルコール消毒の徹底
- 3 「黙食の徹底」 給食時の黙食を徹底し、食べ終わったらマスクの着用
- 4 「密接・密集の回避」 学校内での「密接・密集」の場の回避 マスク着用
- 5 「二方向の換気の徹底」 暖房を入れた上での、換気の徹底



校長のひとりごと

コロナ感染者が急激に増えている状況です。大槻小学校でも感染してしまった子どもたち、ご家族の皆様、一日も早い回復をお祈りしています。

今回は、ご家庭へのお願いばかりとなってしまいましたが、ここで感染拡大を阻止するためには、学校とご家庭において、手立てを共有しなければいけません。最近の大槻小の例として、朝、調子が悪かったが保護者には言わずに登校したというケースも多く見られます。ご家庭でも、学校でも、私たち、大人が子どもの変化に敏感にならなければいけませんね。ご協力よろしくお願いいたします。



